

環境共生学セミナーⅡ

環境共生学セミナーⅡ

2単位 (必修) 3年 (後期)

金丸 芳・准教授 / 社会創生学科

【授業目的】 卒論研究では、研究の内容に関連する論文・文献と、研究結果を比較検討し、考察します。そのために、研究内容に関連する論文を検索し、熟読し、理解する必要があります。そこで、英語の原著論文を検索入手し、読解し、研究に結びつける方法をトレーニングします。

【キーワード】 論文講読

【先行科目】 [先行科目]

【関連科目】 [関連科目]

【履修上の注意】 出席し、与えられた課題を行う

【到達目標】 卒業研究に関連した論文を的確に入手し、内容把握し、研究の検討に使う

【授業計画】

1. 論文検索の方法
2. 卒業研究に関連する論文を検索して入手
3. 入手した論文を全訳・要約・内容把握
4. プレゼンテーション
5. 研究結果との比較検討
6. 卒業研究論文に応用

【成績評価】 与えられた課題を中心に、出席、態度などを加味して評価します

【再試験】 行ないません

【教科書】 英語の辞書を各自用意して下さい

【参考書】 [参考資料]

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220304>

【連絡先】

⇒ 金丸 (088-656-7268, kanemaru@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Target 卒論研究では、研究の内容に関連する論文・文献と、研究結果を比較検討し、考察します。そのために、研究内容に関連する論文を検索し、熟読し、理解する必要があります。そこで、英語の原著論文を検索入手し、読解し、研究に結びつける方法をトレーニングします。

Keyword 論文講読

Fundamental Lecture 〔先行科目〕

Relational Lecture 〔関連科目〕

Notice 出席し、与えられた課題を行う

Goal 卒業研究に関連した論文を的確に入手し、内容把握し、研究の検討に使う

Schedule

1. 論文検索の方法
2. 卒業研究に関連する論文を検索して入手
3. 入手した論文を全訳・要約・内容把握
4. プレゼンテーション
5. 研究結果との比較検討
6. 卒業研究論文に応用

Evaluation Criteria 与えられた課題を中心に、出席、態度などを加味して評価します

Re-evaluation 行ないません

Textbook 英語の辞書を各自用意して下さい

Reference 〔参考資料〕

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=220304>

Contact

⇒ Kanemaru (+81-88-656-7268, kanemaru@ias.tokushima-u.ac.jp) MAIL